

前回12月23日の例会記録

出席の状況

会員数 56名(内出席免除 3名) 出席者数 42名 欠席者数 14名
出席率 76.36% 前々回訂正 89.09%
欠席者 相原, 原田, 加戸, 鴨井, 笠原, 川本, 河村, 熊野, 大賀, 岡村, 坪井, 槌田, 氏房, (平野)

ゲ ス ト

岡山理科大学附属中学校・高等学校 インターアクトクラブ

顧 問 是沢晋哉様

クラブ員 堀 明日香様 吉田遥香様 安東望喜様 池本望実様 難波希倫様
山本青空様 成本優佳様

米山奨学生 崔 艶梅様

会 長 報 告

会 長 岡 本 和 夫

タバコの害について

今月は「疾病予防と治療月間」です。本日は和やかなクリスマス家族例会ではありますが、若い方や子どもさんも大勢お見えで良い機会と思い、タバコの害についてお話してみたいと思います。

喫煙により、がん、虚血性心疾患をはじめとした循環器疾患、肺気腫に代表される慢性閉塞性肺疾患などの呼吸器疾患に罹患する率がきわめて高いとされています。1950年当時、年間わずか1,000人であった肺がん死亡数が、現在では50,000人を超え、約50年間に50倍も増加しています。非喫煙者に比べて、肺がんて死亡するリスクが男性で4.5倍、女性で2.3倍といわれています。ほかに喉頭がんや口腔・咽頭がんとの因果関係が強く指摘されています。慢性閉塞性肺疾患の発症原因の90%以上が喫煙であり、「タバコ病」として注目されています。40歳以上では約530万人、70歳以上では約210万人がこの病気に罹患しており、治療経費もかなりの金額に上っています。女性にとってタバコは健康を害するだけでなく、美容の大敵で、年齢よりも老けた、いわゆる「スモーカーズ・フェイス」になります。

さて、タバコで問題なのは、本人が吸う「主流煙」のみならず、タバコの先から立ちのぼる「副流煙」、いわゆる受動喫煙であります。タバコの煙には多くの有害物質が含まれていますが、その量は主流煙よりも副流煙のほうが、数倍から数十倍も多く、各種発がん物質は100倍、ニコチンは2.6倍～3.3倍、窒素酸化物や一酸化炭素、アンモニアも多く含まれています。

ニコチン依存症やプリンクマン指数(一日の喫煙本数×喫煙年数)が200を超す方々には禁煙外来の受診を薦めます。家庭や職場からタバコをなくし、活き活きと健康を実感できる身体、生活を獲得しようではありませんか。



幹 事 報 告

幹 事 末 吉 賢 多

- ① 次週12月26日(月)は例会取り消しとなっております。
- ② 新年第1回例会は、1月5日(木)18:30からホテルグランヴィア3F「パールの間」で開催される「新年互礼会」となっております。よろしくお願いいたします。



例会プログラム

クリスマス家族例会(夜間例会)

日時:平成28年12月23日(金:祝日)18:00～20:30 会場:ANAクラウンプラザホテル岡山 1F 曲水の間
司会:桑原美希様 アトラクション:バルーンパフォーマーやよい様、マジシャン王子様

◎会長挨拶

会 長 岡 本 和 夫

今日のこのクリスマス家族例会に、このように大勢の方にお集まりいただき、にぎやかな会となりました。我がクラブもこの3年位の間に若い会員の方が増え、クリスマス家族例会も年々参加者が増えて喜ばしい限りであります。

今年一年、皆さんにとってどんな一年でしたか。日本では、熊本地震をはじめとした大きな自然災害がありました。世界に目を転じると、政治の指導者が変わり、しばらくの間先の読めない日が続きそうです。

振り返ってみますと今年は我が岡山北西RCにとりまして、「実のり」のあった年であろうと思います。

1. 5月には創立25周年を迎えたこと
2. 新しい会員が7名増えたこと
3. 「第3回高校生による岡山の歴史・文化研究フォーラム」では、15チームの参加を得て、それぞれすばらしい



発表があったこと

4. 岡山理科大学附属中・高等学校とともに岡山県インターアクト指導者講習会をホストクラブとして開催したこと

5. 岩本ガバナー補佐のもと、来年3月のIM開催に向けて着々と準備が進んでいること

など、確かな一歩を刻んでいっております。

いよいよこれからクリスマス家族例会が始まります。子どもさん達は、おじいちゃんおばあちゃん、あるいはお父さんお母さんに甘え、家族の絆、会員の絆を大いに深めていただきたいと存じます。

◎親睦活動委員会委員長挨拶

親睦活動委員会委員長 岡 本 浩 三



クリスマス家族夜間例会は、総勢147名の皆さんの集いの場となり、盛会の中に終了することが出来ました。親睦活動委員会として、感謝とお礼を申し上げます。会員の皆さんのご協力は元より新入会員諸氏、プレゼントの用意をしてくれた家族部会、家守会員ご夫妻、急遽カメラマンを引き受けてくれた小菅会員、また、少しご無理を聴いてくれた司会の桑原美希さんには更に感謝します。

末吉幹事には、細部の配慮を戴き感謝です。若い会員の加入があり、小さく可愛い子供達が増え、華やきに色を添えてくれ嬉しい事でした。終宴の際は、参加者全員での恒例の“手に手つないで”の合唱で、みなさんの絆を確認し、散会と成りました。参加の皆さんの、来る年の幸せを、お祈りいたします。



第6回 IM実行委員会議事録

日時 2016年12月12日(月)13:30～ 場所 ホテルグランヴィア岡山 3階「トパーズ」

1. 開 会 会 長 岡本 和夫、司会・幹事 末吉 賢多

2. 出席者の確認 幹 事 末吉 賢多

岩本一壽 岡本和夫 末吉賢多 相原利行 堀川辰也 竹本千代子 川西熊雄 高橋峯男

入江直人 岡本浩三 児島正典

3. ガバナー補佐 挨拶 岩本 一壽

4. 会長挨拶 岡本 和夫

5. 協議事項

(1) 記念講演のテーマについて

・岩本ガバナー補佐より、「F(女性)E(高齢者)D(障害者)を大切にする事業経営のすすめ」との提案があり、承認された。

・次回のIMの案内文で、講師の著書「会社を元気にしたければ「F・E・D社員」を大切にしよう」を紹介する。

(2) バズセッションのテーマについて

・「社会奉仕(青少年奉仕を含め)」のサブテーマは、①「地域のニーズに貢献するための社会奉仕活動とは」、

②「継続的に行われる社会奉仕活動について」の2つが承認された。

・「職業奉仕」のサブテーマは、①「職業活動の中で、ロータリアンであることを自覚して行動したことはありますか」、

②「ロータリアンとして、職業を通してすべきことは何だと考えますか」の2つが挙げられ、②については、「F・E・D

に対して」の文言を追加する条件で承認された。

・「クラブ奉仕」のサブテーマは、①「あなたのクラブで、連帯感を強めるために何をしていますか。また、何をすれば良いと考えますか」、②「例会を充実させるために、あなたのクラブでは何か工夫をしていますか。また、何をすれば良いと考えますか。」の2つが承認された。

(3) 各クラブへのIM開催の案内について

・文案が示され、登録締切を1週間早め、2017年1月20日とする条件で承認された。

(4) タイムスケジュールについて

・記念講演のお礼の言葉は、第8グループガバナー補佐が担当する。

・懇親会の閉会の挨拶は、第8グループ実行委員長が担当する。

(5) 次回合同実行委員会の開催について

・次回の合同実行委員会を、2017年1月28日か2月11日で津山RCに打診し、決定する。

・次回の合同実行委員会を、最後の合同実行委員会とする。

(6) その他

・次回の実行委員会を、2017年1月23日に開催する。

6. 報告事項 なし

7. 閉 会 副実行委員長 相原 利行

1月お祝い行事

例会情報

本日のメニュー (1月5日) 新年互例会

次回のメニュー (1月16日(ロータリーメニュー))

温物 ピーチポーク雲蕎麦 刻み葱 若布 一味

小鉢 飯蛸旨煮 木の芽

造り 鰯の造り 妻一式 県産昔醤油

御飯 蟹飯 笹牛蒡 (岡山県産こしひかり)

香物 三種